

I 基礎編

2 各事業の目的 子どもに対する防火・防災思想の普及啓発事業

	キッズ防災教室	お出かけ防災教室	はまっ子防災教室	高校生年代に対する 防災教育
対象	3歳から6歳までの未就学児	小学校3年生を基本とする (他の学年も実施可)	中学生	高校生
目的	子どもたちに火の怖さや煙の恐ろしさ等の理解を深めてもらい、災害から自分の身を守るための知識と行動の習得	生涯にわたる安全に関する資質・能力の基盤を培う小学生に対して、火災危険等からの自己対処能力の向上を図るとともに、消防への理解を深める。	地域防災の担い手として期待されている中学生に対して、自助意識の向上のみならず、地域特性の把握や地域の人々と協力することなど地域貢献に関する理解を深め、共助に必要な知識及び技術の習得	地域防災の担い手として期待が高まっている高校生に対して、職業体験等の機会を利用して、より実践的な啓発指導を実施すること。
実施時期	年間を通じて実施するものとし、学校/施設等との調整により実施日を決定する。なお、複数回の実施も可能			

I 基礎編

大人・高齢者に対する普及啓発事業

	自治会町内会等に対する 防災指導	家庭防災員研修	防災訪問	訪問介護員研修
対象	自治会・町内会、事業所 等	<ul style="list-style-type: none">○ 自治会・町内会からの推薦者○ 個人で応募された方	高齢者世帯	<ul style="list-style-type: none">○ 訪問介護員○ 民生委員○ ケアマネージャー○ ホームヘルパー
目的	訓練指導や防災講話、研修等を通して、地域や事業所等の防災力の向上を図る。	自助から始まり、地域防災の担い手にもつなげることを目的に、防火・防災・救急に関して、必要な知識及び技術を学ぶ。	防火、防災、救急に関する適切なアドバイスを実施し、災害発生時にリスクの高い高齢者層の安全対策の推進を図る。	高齢者世帯を定期的に訪問する訪問介護員及び民生委員等を対象とした研修を実施し、間接的に防火・防災力の向上を図る。
実施時期	通年で依頼を受け、随時実施	各署状に応じて実施	通年で依頼を受け、随時実施	各署状に応じて実施